

配水管修理など 災害想定し訓練

宇都宮市管工事業組合
設立70周年に合わせ、宇
都宮市管工事業協同組合
(中村勝理^{なかにかつしげ}理事長)は14日、
宇都宮市平出工業団地の県
県央産業技術専門校で総合
防災訓練を行った。

市を震源とする震度6強
の地震が発生したと想定。
同組合員や大田原管工事工



総合防災訓練で応急復旧作
業に取り組み参加者114日
午前、宇都宮市平出工業団
地

業協同組合員、足利市上下
水道設備事業協同組合員ら
約130人が応急復旧作業
に取り組んだ。

大規模災害時には水道管
路被害が多数発生する可能
性がある。参加者たちは破
損して漏水した配水管の修
理や、仮設給水栓の設置な
どを次々とこなした。中村
理事長は「技術や能力を発
揮し、迅速かつ的確な対応
ができた」と総括した。

同校建築設備科の学生も
参加した。2年今川涼介^{いまがわりやうすけ}
さん(22)は「貴重な経験。
困っている人たちを助ける
ためにはさまざまな工法を
身に付ける必要がある」と
表情を引き締めた。